

草の根技術協力（地域活性化特別枠）事業（提案書要約）

タイ、チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア・包括プロジェクト
—サンスク町をパイロット地域として主な経過—

I. 提案事業の概要	
1. 国名	タイ王国
2. 事業名	タイ、チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア・包括プロジェクト —サンスク町をパイロット地域として
3. 事業の背景と必要性	タイ全国の高齢化率は14.9%(60歳以上、2015)、チョンブリ県、サンスク町の高齢化率は9.7%(2012)である。2030年にはタイ全国の高齢化率は25%になると予想されている。近年家族構成や価値観の変化により独居老人、高齢者世帯、認知症の高齢者が増えている。現状では、子どもが高齢の家族の世話をするのは、当たり前という伝統的な考え方が依然として根強く、施設への入所を良し、としない家族が多い。しかし、遠方に住む家族や親類は、地元で生活する高齢者のケアができず、隣人の互助に頼っている。また、地域の見守りを任されているヘルスポランテア（日本の民生委員）へ新たに高齢者の理解に対する講習をする必要が出てきている。このような状況からタイの地域に合った公的な地域ケアサービスを提供する時期が来ている。 タイ国は、第二次高齢者国家計画（2002-2021）を推進中であり、本事業は、重点政策である(1)質の高い老後への備え、(2)健康増進、(3)関連システムの構築及び人材育成等の5項目に合致している。
4. プロジェクト目標	タイ、チョンブリ県、サンスク町における高齢者を対象とする地域包括ケアネットワークが構築され、介護、看護の人材が育成される。
5. 対象地域	チョンブリ県サンスク町
6. 受益者層（人数規模）	サンスク町の高齢者6,500人、及びその家族26,000人
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> サンスク町高齢者ケア強化方針の下、「高齢者保健医療・介護推進委員会」が設置される。 既存の「地域保健委員会」が体系的に活動できるように再構築される。 在宅ケアを推進するためのシステムづくり、及び活動を実施する。 既存のお寺単位の介護予防活動が人々の健康状態にあったプログラムに改編され高齢者が支え、支え合う活動を基本にきめ細かなプログラムが実施される。 佐久市で研修を受け、帰国した人たちが地域のキーパーソンとなり、活動の継続と発展に寄与する。 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「高齢者保健医療・介護推進委員会」が設置され、政策レベルへ進言する。 1.2 上記の委員会を年に4回開催し、高齢者政策について市と意見交換する。 2.1 各ブロックの地域保健委員会が活動をまとめ、課題を代表委員会へ持ち寄る。 2.2 既存の26ブロックの地域保健委員会の代表が協議し、活動の再編を行う。 3.1 ヘルスセンターが保存する家族健康帳を元に、看護師、保健師、地域のヘルスポランテアで訪問介護の内容を協議する。 3.2 高齢者の独居世帯、認知症、ねたきりの世帯を訪問し、介護、看護にわけて要望をまとめる。 4.1 高齢者サポーターを育成し、ヘルスポランテアと協力できる体制をつくる。 4.2 地域のクリニックと連携を取り、月に1度、看護師、理学療法士による指導による地域健康プログラムを各ブロックで企画する。 5. 本邦研修を年に2回、看護グループ、介護グループにわけて2週間づつ行う。
8. 実施期間	2016年1月～2018年12月
9. 事業の実施体制	佐久大学教員・職員及び佐久市役所がサンスク町の職員、及びブラパ大学看護学部の教員と協力してプロジェクトの運営管理に当たる。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	学校法人佐久学園 佐久大学（長野県佐久市）
2. 対象国との関係、協力実績	1年間のプロジェクト（通称）「高齢者が支え、支えられるコミュニティのネットワークづくり」を2014年11月～2015年10月まで佐久市・佐久大学とサンスク町・ブラパ大学の協力により実施し、関係する組織間の信頼関係が構築された。

◎派遣

年月（派遣期間等）	事業	内容
28年4月19日～4月24日 4月19日～4月28日	タイ派遣 5名 キックオフセミナー	・事業開始のセミナーを開催 ・高齢者在宅訪問 ・高齢者福祉関係施設等視察
9月3日～9月9日	タイ派遣 3名 訪問 状況確認、今後の展開の打合せ	・高齢者在宅訪問 ・高齢者事業視察 ・「ケース訪問記録」について検討 ・タイのABCランクの確認 ・経過報告会の開催
12月1日～12月11日 12月6日～12月11日	タイ派遣 4名 理学療法士・歯科衛生士 訪問指導、講義	・「リハビリテーション」講義 ・「口腔ケア」講義 ・高齢者居宅訪問：リハ、口腔指導 ・高齢者福祉施設視察
29年2月22日～3月9日 2月22日～3月4日 2月25日～3月4日 3月1日～3月9日	タイ派遣 8名 理学療法士・歯科衛生士 訪問指導、講義 DC等高齢者施設設計のアドバイス	・事業評価 ・理学療法士・歯科衛生士訪問指導、講義 ・DC等高齢者施設設計のアドバイス ・高齢者福祉施設視察
29年8月30日～9月10日	タイ派遣 8名 医師、理学療法士・看護師訪問指導、ものづくり研究会 講義 DC等高齢者施設設計のアドバイス	・事業評価、「フェスティバル」打合せ ・理学療法士・歯科衛生士訪問指導、講義 ・DC等高齢者施設設計のアドバイス ・高齢者福祉施設視察
30年1月	タイ派遣 「ヘルスフェスティバル」開催 訪問指導、講義	・事業評価、「フェスティバル」開催 ・医師、看護師、理学療法士等、講義 ・高齢者福祉施設視察

◎受け入れ

年月（受入期間等）	事業	内容
28年5月18日～5月23日	日本受入 6名 看護研修 ブラパ大学病院 院長 看護師4名、理学療法士1名	・高齢者全般の講義 ・高齢者福祉施設視察 ・訪問看護同行訪問・訪問診療同行訪問
9月29日～10月8日	日本受入 7名 介護研修 ヘルスポランテア6人、看護助教授1人（兼通訳）	・高齢者全般講義 ・高齢者支援について講義 ・民生児童委員との交流 ・訪問介護同行訪問・高齢者施設視察
29年5月9日～5月21日	日本受入 13名 看護研修 看護師7名、理学療法士3名 看護師2名、行政官1名	・高齢者全般の講義 ・高齢者福祉施設視察 ・訪問看護同行訪問・訪問リハ同行訪問
9月29日～10月8日	日本受入 13名 介護研修 ヘルスポランテア10人、ケースワーカー1人、看護助教授1人（兼通訳）看護師1人	・高齢者全般講義 ・高齢者支援について講義 ・民生児童委員との交流 ・訪問介護同行訪問・高齢者施設視察

タイ、チョンブリー県における町ぐるみ高齢者ケア・包括プロジェクト—サンスク町をパイロット地域として

要約図

